

令和7年度

学生と語る -私の提言-

プレゼンテーションのテーマ

「次世代×日本外交」を考える

—私が推す10年後の未来に向けて—

「次世代プレゼン・サミット」出場者募集！

プレゼン・サミット登録締切日：令和7年10月17日(金)

外務省 学生と語る



開催日

令和8年2月10日(火)

会場

外務省 (東京都千代田区霞が関2丁目2番1号)

申込

QRコードからお申込みください



問い合わせ

外務省大臣官房国内広報室『学生と語る』担当

電話番号：03-3580-3311 (内線3850,3849)

e-mail：gakusei-to-kataru@mofa.go.jp

学生サポーター募集中！

「学生と語る」事業の広報面等での協力を一緒にしてくれる「学生サポーター」を併せて募集しています。

応募締切日：令和7年10月10日(金)

「次世代プレゼン・サミット」募集要項

日時及び開催形式

日時 令和8年2月10日(火曜日) 会場 外務省(東京都千代田区霞が関2丁目2番1号)

外務省へのアクセス <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/address/index.html>

プレゼンテーションのテーマ

「次世代×日本外交」を考えるー私が推す10年後の未来に向けてー

現在、国際情勢は大変厳しく、外交はいっそう重要になっています。日本外交の責務は、日本国民の生命と財産を守り抜くこと、平和国家としての信頼を土台に法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を守ること、地域及び国際社会の平和と安定、繁栄に貢献することです。

日本の将来を担うのは次世代の皆さんです。皆さんが実現したい10年後の未来に向けた「次世代×日本外交」を提言してください。日本外交は外務省など政府機関の取組や国連との協力だけではありません。企業、研究機関、市民社会との連携も含む幅広いものです。皆さんが現在、そして近い将来のために取り組んでいること、今後取り組みたいこと、目標がどのように日本外交と繋がり、日本の未来にいかにより有意義なのか、聞かせてください。

既存の考え方にとらわれない柔軟で独創的なプレゼンテーション、あなたの個性が光る提言を待っています。

【プレゼンテーションに含める項目】

- 1 プレゼンテーションのタイトル(各自で決定)
- 2 内容
 - ・現在の日本外交や国際社会の課題(日本の外交政策を踏まえつつ、次世代の視点から、あなたがプレゼンで取り上げたい取組や分野等との関連で提起。)
 - ・あなたが実現したい日本や国際社会の10年後の未来像
 - ・未来像に向けた、日本の次代を担うあなた自身の具体的な取組
 - ・「次世代×日本外交」のテーマから、あなたの取組が、どのように日本の外交と繋がり、日本の未来にとって意義を有するのか。

応募

登録締切り：令和7年10月17日(金曜日)

- 1 応募資格者：大学生及び大学院生
- 2 人数：個人(1名)出場(複数名で1チームとした出場はできません。)
- 3 使用言語：日本語

要旨

要旨提出締切り：令和7年11月14日(金曜日)

所定の様式に従い、以下の内容で作成してください。(※登録者に、所定の要旨フォームが送付されます。)

- ・表紙：指定様式にタイトル等を記載(応募者情報は記載不可)
- ・要旨本文：冒頭に要点(250字以内)、続いて本文(2500字以内/図表使用可)
- ・書式：日本語、明朝体またはArial、12pt、1ページ40行程度を目安
- ・提出方法：郵送不可。参考文献等は別紙に記載(文字数外)

本選

書類審査通過者は、令和8年2月10日(火)に開催される本選でプレゼンテーション(6分)と質疑応答(約10分)を日本語で行います。質疑応答も審査対象です。審査は以下の観点で行われます。

- ・課題設定・分析・提案力(論理性・具体性・独創性など)
- ・プレゼン・質疑応答力(説得力・表現力・臨機応変さなど)

問い合わせ

外務省大臣官房国内広報室『学生と語る』担当

電話番号：03-3580-3311(内線3850,3849)

e-mail：gakusei-to-kataru@mofa.go.jp

NEW!

『学生サポーター』
募集について

「学生と語る」事業の広報面等での協力を一緒にしてくれる「学生サポーター」を併せて募集しています。

詳しくは外務省HPへ
(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/event/tmst/index.html>)
または右記QR読み取り→



→→→応募締切日：令和7年10月10日(金)